

# 岐阜県家庭教育学級実践事例

## 体験活動参加型(認定こども園)

学校名等	池田町・片山保育園
実施日時	令和6年7月2日(火)
会場	片山保育園・ゆうぎ室
参加人数	74名(園児68名・保護者6名)
学習課題(分野)	子どもの夏の製作あそび「夏まつり」(家族の大切さ)
運営者の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもは、夏まつりの準備を行い、親子や友達とゲームを楽しむ。</li> <li>年長児はお店やさんになり、夏まつりに参加したお客さんに喜んでもらうことで達成感を味わう。</li> <li>保護者は、子どもたちと一緒に活動することで、子どもたちの成長を感じてほしい。</li> </ul>

### 学習の内容

#### <当日までの流れ>

- 令和6年6月下旬 保護者宛に案内を配布。
  - ・ 画用紙、折り紙などを使い、夏まつりに使う製作物を作り始める。
  - ・ 各クラス、月齢に合った製作を行う。
- 7月2日 夏まつり①
  - ・ 保護者会有志の方に、お手伝いをお願いする。
- 7月3日・4日 夏まつり②
  - ・ 未就園児親子をご招待する。夕方は、親子で夏まつりを楽しむ。



#### <製作活動について>

- 年長児:おばけめいろ
- 年中児:虫さがしゲーム
- 年少児:エアホッケー
- 乳児:製作 フルーツの飾りを作ろう
- 保護者会有志:わにわにパニック



#### <夏まつりの様子>

年長児は、はっぴにハチマキ姿で、お客さんを元気に迎えた。自分たちで作りあげた会場には思い入れがあり、それぞれが見てほしいところ、楽しんでほしいところをアピールした。

「おばけめいろ」には、色々な画材や道具を使い、担当した箇所を責任持って造り上げた。



#### <保護者の感想>

- ・ 子どもたちが作り上げた夏まつりに、招待してもらい、楽しい時間を共有できた。
- ・ 保護者会有志として、お店やさんで参加したが、喜ぶ子どもたちの笑顔が見られとても嬉しかった。

#### <取り組みの成果>

子どもたち自身が考え、たのしみ、その思いを共有することができ、今年の夏まつりも大成功だった。主体的に考えられたことで、次回への期待も膨らんだ。保護者の方と一緒にとてもたのしい時間を過ごすことができた。



#### 子どもの期待感の高揚

夏まつりの準備は、少しずつ進めていった。ゆうぎ室がだんだんと、にぎやかに変化していく様子にわくわくする姿もあった。

年長児は、大きな画用紙や模造紙を慎重に切り、思いのままに作り上げる姿があった。



#### 盆踊りの開催

夏まつりでは、盆踊りも行った。保護者の方にも一緒に踊っていただき、子どもたちもいつも以上に元気に踊る姿があった。



#### 参加者の拡大

未就園児の親子にもご参加いただいた。片山保育園の元気な子どもたちと楽しく関わってくださる姿がたくさん見られた。

